

平成28年度事業報告書  
平成28年10月1日から平成29年9月30日まで

特定非営利活動法人プルメリア

1. 事業の成果

当方の活動目的は、当初から一貫して、‘セブ州セブ市周辺の貧困層の青少年への就学支援及び、就学継続が困難となる要因(貧困・衛生環境・生活環境等に依る要因)を調査し、緩和する為の支援を行う事である。ハイスクール以上の生徒に対しては自らの置かれている現状と将来への展望を日本の学生との交流会等により考える機会を提供し、日比の学生の国際交流事業を推進するための準備を行う’…という事である。

それらの成果について、

1. 現地学生への支援としては、日常支援の範囲で、ほぼ目的を達した事。
2. 更に、日比交流の場として、中央大学学生サークルPOCOPOCOとの協働事業が定着化し、セブ島内の支援  
ハイスクール、小学校、更には、更正施設などでの練習会、演奏会などが定例化し、9月に演奏会を開催した事。

上記2点が挙げられる。

各項目の支出の詳細は以下の通り。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
1. 比国青少年への就学支援及び教育促進事業	経済的に就学困難な成績優秀かつ現地中学校長の推薦された小学生・ハイスクール生・大学生(大学院生含)に、毎月一定額の就学支援金を奨学金として付与する。	毎月随時	現地事務所	2	1.経済的就学困難な青少年2.成績レベル85%以上3.学校長の推薦を受けた者 人数:116名(日本留學生含)	1482
2. 比国教育機関との交流事業による日比の教育レベル向上のための事業	音楽・現地民族舞踊を通じて、誰でも参加自由とする	平成28年9月	セブ島内	2	参加者100名超	433
3. 教育支援事業のための広報、情報提供事業	日本人会員の現地視察及び学校・奨学生の生活現場視察の実施	随時	現地事務所又は学校及び奨学生宅	2	実績:21名	463
4. 比国の就学困難の要因(衛生環境、生活環境等)の改善を図るための事業	奨学生の家族の一時的な大幅な収入減、または一時的に特別必要と思われる事案において特別援助を行う。	随時	現地事務所	2	実績2名	264
同上	疾病災害により就学継続困難な奨学生の医療費生活費等を援助する。	随時	現地事務所	2	実績:1名	149